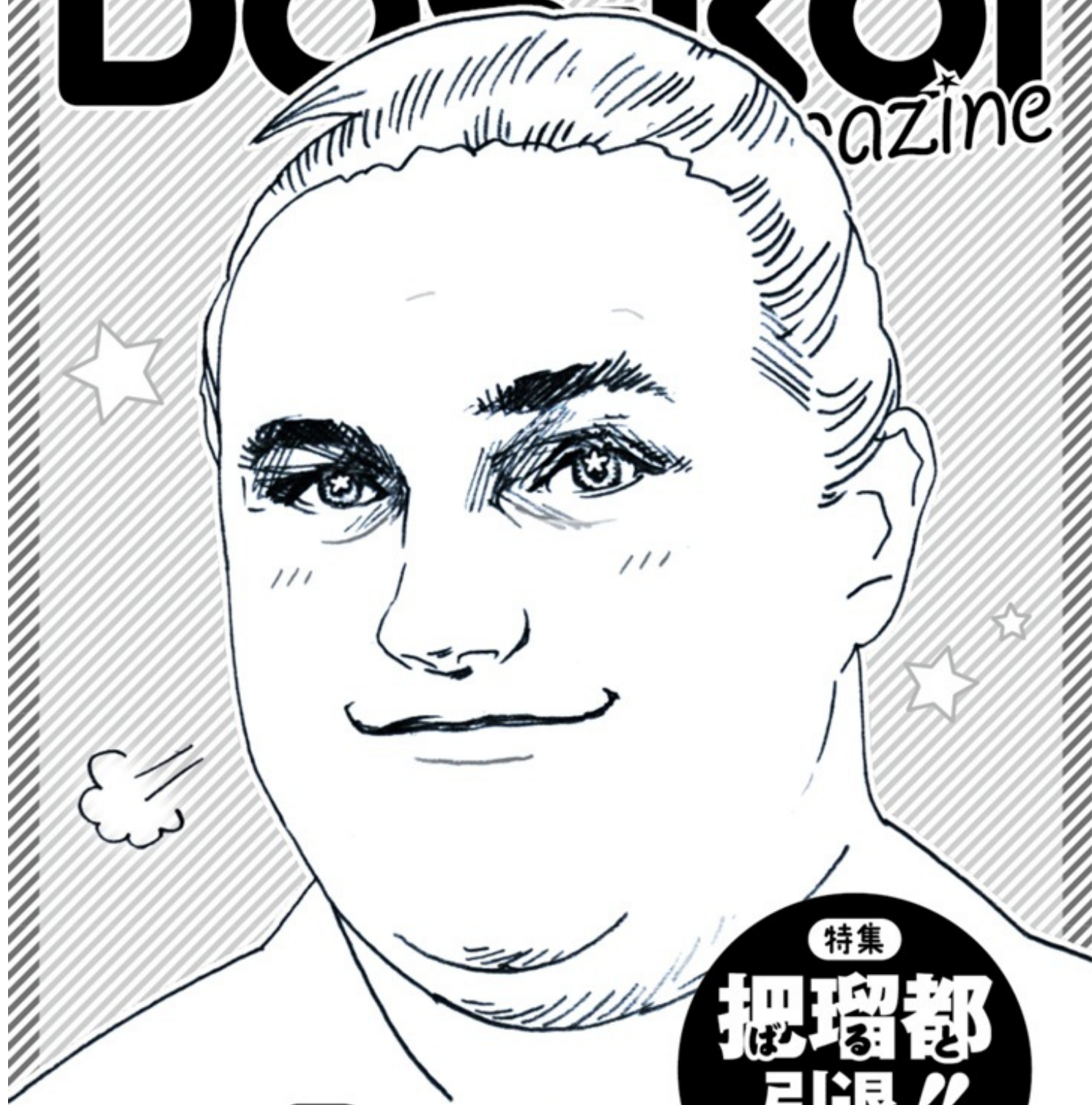


なんで把瑠都やめてしまおうん...? 徹底解説!

DOEKOI

Magazine



特集

把瑠都
引退!!

公傷制度とは?

VOL.3.5



把瑠都 凱斗

ばると かいと

本名:カイド・ホーヴェルソン

生年月日:1984年11月5日

出身地:エストニア

身長:198cm 体重:189kg

得意技:右四つ・寄り・投げ・吊り

最高位:東大関

幕内優勝1回

殊勲賞1回、技能賞1回、敢闘賞5回

去る9月11日、元 大関・把瑠都が相撲協会に引退届を提出…

28歳とまだ若く、今後も幕内で暴れてくれるという期待もありましたがヒザのケガが復帰への致命傷となり、涙ながらの引退となりました。

9年間の土俵人生に幕

相撲をよく知らない人でもその名前はきっと聞いたことがある、角界のおちゃめさん把瑠都。「角界のディカプリオ」とも呼ばれ、大きな体にリングを素手で粉碎するほど強い握力、懐の深さを活かした豪快な相撲が魅力だ。

2004年5月場所に初土俵を踏んで以来、所要8場所と小錦と並ぶ史上3位タイ(当時)のスピード出世で新十両に昇進。2012年1月場

所には幕内優勝を成し遂げ、横綱も夢では無いと言われていた。しかし骨折や肉離れなどでの度重なる休場により、同年11月場所限りで大関から陥落。2013年1月場所から復活して次第に調子を取り戻していた矢先の5月場所、稀勢の里との一番で再び古傷の左ひざを悪化させてしまい途中休場し、7月場所も全休。再起に向けて調整を行っていたが、今年9月場所前に十両の地位で現役引退となった…。



ケガと隣り合わせの取り口

他の力士に比べて規格外の懐の深さと腕の長さを持っていた把瑠都は、相手の肩越しから取った上手で振り回すなど、多少無理な体勢でも攻めることができた。ところがこの強引な取り口では必然的にひざが伸びる形となり、体への負担が大きかった。また肩越しの上手では防御として役に立たず、外四つ棒立ちで後退する相撲も少なくなかった。この取り口が怪我につながりやすく、結果として引退を早めたのではないかと指摘する声が多かった。

なぜ今、引退するのか

しかし把瑠都はまだ28歳、まだまだ大暴れしてくれるだけの力はあると期待してしまうが、なぜこのタイミングで引退を決意したのか。その理由は番付にもあるはずだ。相撲では勝てば勝った分だけ、負ければ負けた分だけ番付が上下する。ケガで一場所も休場すれば、番付も大きく下がってしまう。幕下に落ちれば「関取」ではなく「力士養成員」となって大部屋住みとなり、生活も大きく変わってしまう。また把瑠都は大関まで登りつめた身として、けじめをつける必要性も感じていたのかもしれない。本当にシビアな世界である。



【元・大関経験者たちと引退時の番付】

小錦 八十吉

こにしき やそきち

引退時の番付 東前頭14枚目

太りすぎてて地下のライブハウスに入れなかった、あのKONISHIKI。場所限りで引退を決意していたが、負け越して十両陥落が決定した。

魁皇 博之

かいおう ひろゆき

引退時の番付 東大関

若貴・曙と同期生。怪力で大関としてはハンパない優勝回数。通算最多勝利達成後に「気力が出なくなった」と引退を決意した。

雅山 哲士

みやびやま てつし

引退時の番付 東十両9枚目

猫が大好き。リアルな猫だけでなくキャラものの猫も大好物。元大関の最低地位の記録を更新した挙句、幕下陥落が決定した場所で引退した。

※番付には西と東があるが、同じ地位であれば「東のほうが上位」ということになっているよ。



再起をかける力士もいる

ケガを乗り越えるまで番付を落としてもなお、再起をかけて頑張り続ける力士もいる。豊真将(ほうましよう)は東の小結まで登りつめたが、運悪く左肩をひどく痛めてしまい休場を余儀なくされた。年齢も30歳を過ぎており引退が危ぶまれたが、本人と親方とでよく話し合い、ケガを治して再挑戦する決断をした。そして西十両14枚目と関取としてギリギリの地位まで番付を落としながらも十両では2場所連続の好成績をあげ、ついに今年9月場所で再入幕を果たしたのだ！引退か再起か…それぞれが自分の将来を考え、悩み、出した答えは一様ではないのだ。

公傷制度[こうしょうせいど]ってなに？

ここまで読むと、「ケガをした力士が番付を気にせずにケガを治して、また全力で戦えるように配慮してくれる仕組みを作ればよくない？」と思うかもしれない。まさにその疑問に答えるような制度が平成15年11月場所までは存在していた。それが「公傷制度」だ。横綱以外の力士が本場所の取組み中にケガをして休場した場合は、翌場所でも同じ地位に留まれるというもの(ちなみに横綱はどれだけ休んでも番付が下がらない)。公傷は1回の怪我につき1場所までの全休が認められていたが「場所中にケガをした」と届けを出す力士が異様に増えたため「番付が下がらないからウソつくんじゃねえ！」ということになり、廃止に至った。

